

# ピチンチャ県カヤンベ市の学校菜園と学校給食の実施を通じた子ども達の学校生活改善プロジェクト（2019年～2022年）

## 学校菜園と手作り給食で子供たちの栄養改善

### ■ 実施団体：

特定非営利活動法人エクアドルの子どものための友人の会 (SANE)



### ■ 対象国・地域：

エクアドル（ピチンチャ県カヤンベ市）

### ■ 現地カウンターパート

教育のための日本・エクアドル連帯協会（SOJAE）

### ■ 協力内容：

- ・持続可能な学校給食提供のための組織づくり
- ・学校菜園の実施と収穫物の給食への利用促進
- ・栄養講習会、衛生講習会を通じた教師や保護者に対する、安定的な学校生活運営のための栄養、衛生の理解促進

### ■ 団体のこれまでの取り組み：

1989年からピチンチャ県カヤンベ市において中高生への奨学金事業と山間部小学校への教育環境改善事業を実施。2003年からは教育環境改善の一環として学校菜園にも取り組む。

### ■ 事業実施の背景：

事業対象地は元々農業が盛んな地域。しかし厳しい貧困や市の中心部から離れた立地等により、親は早朝から遠方へ働きに出る、そのため朝食を摂れずに通学する子どもが多く、栄養不良が課題となっていた。政府は朝食として栄養剤入りのビスケットと味付き牛乳の提供を行ったが、持続的かつ安定的な学校生活のためにはより根本的な取り組みが必要であった。

## 課題と成果

### 課題

- ・子どもたちが健康的な学校生活を送れるようにするために、栄養のある給食を安定的に提供できる仕組みづくりが必要。

### 成果

- ・現地栄養士の参画した講習により、現地食材や調理法、食文化に合い、栄養価も高い給食メニューが増えた。
- ・保護者向け調理実習を通じて、「より良い給食」を子どもに提供したいという意欲が向上、保護者の理解促進、子どもの登校促進にもつながった。
- ・子ども、保護者両方の学校菜園への理解促進、学校菜園活動への意欲向上が見られた。

## 事業の波及効果



### 感染症対策のための手洗い・衛生活動への貢献

- ・新型コロナの影響により当初活動が停滞しがちな中でも、「子どもたちの健康的な学校生活」という視点から手洗い場の設置や衛生講習を追加で実施し、感染予防、食中毒予防に貢献。



### 大人たちの食の意識の変化

- ・栄養講習会に参加する大人たちの食事も、より栄養バランスを考慮した内容（野菜を摂るなど）になるなどの変化が見られるようになった。